

I 事業概要

埼玉県内の在留外国人は全国5位の約12万人で、県民のおよそ60人に1人が外国人であり、外国人住民は、共に地域社会を支える隣人となっている。

その一方で、生活習慣の違いや言葉の問題から生活のさまざまな面で、支援を必要としている外国人住民も増加している。

また、ヒト・モノ・カネ・情報などが、かつてないほどのスピードで、地球規模で行き交う「グローバル時代」が到来している。このようなグローバル時代に求められるのは、チャレンジ精神が旺盛で世界で活躍できる「グローバル人材」であり、迅速で適確な情報収集や情報発信である。

こうした背景を踏まえ、当協会では、「県民の国際交流・国際協力の積極的な推進」、「国際的に活躍できる人材の育成」及び「世界に向けた幅広い情報発信」を柱に事業を実施した。

1 国際交流・国際協力の積極的な推進

(1) 国際交流・国際協力に関する事業

ア 国際フェア2014の開催

県内NGOの活動発表や外国人等との交流を通して、国際交流・国際協力活動に対する県民の理解増進を図るため国際フェアを実施した。コープみらいなどと連携し、4イベントの同時開催とした。

実施日	場 所	参加団体数 ・来場者数	内 容
11月1日(土) ～ 11月2日(日)	さいたま新都心 けやき広場	56団体・ 7万人(4イベン トの合計)	・NGOの活動の様子を紹介するパネル、写真等の展示 ・世界の料理や民芸品の販売 ・民族舞踊や音楽などのステージ発表

○共 催：独立行政法人国際協力機構(JICA東京)

○同時開催：「コープみらいフェスタ in スーパーアリーナ」(コープみらい)
「健康フェスタ」(医療生協さいたま)
「さいたま THE スイーツフェア」(埼玉県物産観光協会)

イ 国際交流まつり2014@北浦和の開催

広く県民に国際交流・協力活動に対する理解を楽しみながら深めてもらうことを目的に国際交流基金日本語国際センターと共催で「国際交流まつり2014@北浦和」を開催した。

実施日	場 所	参加者	内 容
11月29日(土)	国際協力基金 日本語国際センター	600人	・国際協力NGOによる活動報告、活動内容展示 ・インドネシアの伝統楽器の音出し体験 ・民族衣装体験 ・日本語国際センターで研修をしている日本語教師による歌・踊り・クイズ・自国紹介など

ウ 語学講座（中国語講座）の開催

語学学習を通じて、国際交流・協力活動の裾野を広げるため、県民を対象とした中国語の基礎講座を実施した。

実施日	場 所	参加者	内 容
10月3日～ 12月5日 の金曜日 (全10回)	国際交流プラザ 研修講座室	5人	・講師：季 芳萍氏 (中国出身) ・各回：10:00～12:00

エ 専門的通訳・翻訳ボランティアの養成

日本語能力が十分でない外国人住民を支援するため、医療・福祉・法律などの専門的分野で活動する通訳・翻訳ボランティアを養成する講座を開催した。

(ア) 通訳ボランティア入門講座

これから通訳ボランティアとして活動しようとする県民を対象に、ボランティアの心構えや、通訳に必要な基礎知識などを学ぶ講座を開催した。

実施日	場 所	参加者	内 容
9月10日(水) 10:00～15:30	ソニックシ ティビル4 階市民ホー ル	106人	・基調講演 「日本の多文化化と通訳ボランティアの役割 ーコミュニティ通訳の視点から」 (講師：東京外国語大学 多言語・多文化教育 研究センター 杉澤経子氏) ・S I Aボランティア制度説明 ・通訳体験談 (協会通訳・翻訳ボランティア 中沢佐知子氏) ・ボランティア募集团体の紹介 ((特活) ふじみの国際交流センター、J I C A埼玉デスク)

(イ) 通訳ボランティアレベルアップ講座

通訳ボランティアとして既に活動している登録者を対象に、DVについての基本的な知識についての講義や、法律相談の現場を想定したロールプレイなどを行う講座を開催した。

実施日	場 所	参加者	内 容
1月29日(木) 10:00～16:00	県浦和合同庁舎 5階会議室	34人	・S I Aボランティア制度説明 ・講義①「相談から保護までの流れ」 (講師：埼玉県婦人相談センター DV相談担当 寺中玲子氏) ・講義②「DV被害者支援に必要な法律の知 識」 (講師：埼玉弁護士会 坂下裕一氏) ・ロールプレイ

オ ホームステイボランティア（ホストファミリー）の登録・紹介

ホームステイボランティアを行う家庭を募集・登録するとともに公的機関からの依頼に対して登録家庭を紹介した。

なお、日本語国際センター研修生については、平成25年度から市町村のホストファミリーの紹介調整も行っている。

- (ア) ホームステイボランティアの登録
 - ・ 195 家庭
- (イ) ホームステイボランティアの紹介
 - ・ 紹介件数 延べ69 家庭
 - ・ 受入人数 71 人

○埼玉県留学生交流推進協議会を通じた外国人留学生のホームステイ

実 施 日		受入人数
1	平成26年 7月12日（土）～ 7月13日（日）	26人
2	10月25日（土）～10月26日（日）	19人
3	平成27年 2月28日（土）～ 3月 1日（日）	10人
計		55人

○（独）国際交流基金日本語国際センター研修参加者のホームステイ

実 施 日		受入人数
1	平成26年 5月17日（土）～ 5月18日（日）	4人
2	平成26年 6月 7日（土）～ 6月 8日（日）	1人
3	平成26年 8月 9日（土）～ 8月10日（日）	3人
4	平成26年11月 8日（土）～11月 9日（日）	6人
5	平成27年 2月21日（土）～ 2月22日（日）	2人
計		16人

カ 「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」の運営

公共団体と民間団体がそれぞれの機能や特色を活かしながら情報交換や協働活動を行うため、「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」を運営し、全体会と幹事会を開催した。

- (ア) 構成団体数 271 団体（平成 27 年 3 月末現在）
 - 内訳 NGO等 206 団体、市町村 63、県、県国際交流協会

(イ) 活動状況

活動	実施日	場 所	参加者	主な内容
第1回 幹事会	5月29日 (木) 15:00～ 16:30	県浦和合同 庁舎5階 第3会議室	13人	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度事業実績について 平成26年度事業について 全体会の内容及び進行について 平成26年度幹事団体の選任について
全体会	6月5日 (木) 13:30～ 16:30	県浦和合同庁 舎講堂	57人	【第1部】 <ul style="list-style-type: none"> 新幹事団体の選任 平成25年度事業実績について 平成26年度事業について 【第2部】 <ul style="list-style-type: none"> 中小NGOのためのファンドレイジング・セミナー
第2回 幹事会	3月16日 (月) 14:00～ 15:30	国際交流プ ラザ 研修講座室	13人	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度事業について 意見交換 その他（県・協会からの情報など）

キ 中古資機材の開発途上国への仲介

市町村等が保有する中古資機材を、NGOを通じて開発途上国に提供した。

提供資機材	数量	提供団体	委託団体(NGO)	最終受領者
救急車	2	入間東部地区消防 組合消防本部	全日本パキスタン 協会	パキスタン・イスラム 共和国
			特定非営利活動法 人民族フォーラム	ミャンマー連邦社会福 祉省消防局・福祉局
消防車	1	埼玉東部消防組合 消防局	特定非営利活動法 人民族フォーラム	ミャンマー連邦社会福 祉省消防局・福祉局

(2) 県民の国際交流・国際協力活動の支援

彩の国さいたま国際協力基金助成事業

埼玉県内に活動の拠点を置く民間団体が行う国際協力事業9事業に対し、3,230千円の助成を行った。

○助成状況

	助成団体数(応募数)	助成事業数(応募数)	助成額
海外協力事業	6団体(10団体)	6事業(10事業)	2,840千円
県内協力事業	3団体(3団体)	3事業(3事業)	390千円
合計	9団体(13団体)	9事業(13事業)	3,230千円

○助成事業一覧

NO.	団体名	対象国	事業内容	助成額
海外協力事業				
1	特定非営利活動法人国際協力NGO・IV-JAPAN	ラオス人民民主共和国	シェンクアン県における職業訓練所建設事業	500千円
2	特定非営利活動法人エクアドルの子どものための友人の会(SANE)	エクアドル共和国	エクアドル共和国における穀物類による栄養改善事業(その3)	493千円
3	特定非営利活動法人セネガル交流協会JAPAN	セネガル共和国	水道水濾過装置設置事業	447千円
4	埼玉・タイ王国友好協会	タイ王国	タイ王国北部教育関連施設建設事業	500千円
5	特定非営利活動法人ミラクラブジャパン(MCJ)	ネパール連邦民主共和国	ネパール農山村地域における女性の自立支援・生活向上支援事業	400千円
6	特定非営利活動法人NPOアジアマインド	フィリピン共和国	フィリピンろう学校への技術移転協力	500千円
県内協力事業				
7	特定非営利活動法人街のひろば	—	療育キャンプ	160千円
8	特定非営利活動法人セネガル交流協会JAPAN	—	中古資機材リサイクル国際協力事業	180千円
9	特定非営利活動法人民族フォーラム	—	中古資機材リサイクル国際協力事業	50千円

○基金寄附受入額 1,553千円

(3) 多文化共生社会の実現に関する事業

ア 外国人総合相談センター埼玉運営事業(県受託事業)

県内在住外国人住民を支援する相談窓口として「外国人総合相談センター埼玉」を設置し、電話で外国語(8言語)及びやさしい日本語による生活相談を行った。

また、出入国制度や法律に関する相談に対応するため、対面相談を中心とした専門相談を実施した。

併せて、外国人住民が訪れた公共機関窓口との電話による仲介通訳を行った。さらに、公共機関で外国人相談に従事している職員向けの研修会を実施した。

○相談件数：4,897件

○対応言語：英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、やさしい日本語

○対応時間：生活相談 毎週月曜日～金曜日 9:00～16:00

(専門相談)

入管相談 月曜日・水曜日・金曜日 9:00～16:00

労働相談 毎月第3火曜日 9:00～16:00

法律相談 毎月第4木曜日 13:00～16:00

(ア) 相談件数 (合計 4,897 件)

○相談件数全体

内 容	対面	電話等	合計
在留資格等	67	1,637	1,704
医療・福祉	4	610	614
雇用・労働	23	590	613
その他 (婚姻等)	60	1,906	1,966
合 計	154	4,743	4,897

○うち専門相談の件数

内 容	対面	電話等	合計
入国管理 (東京入管委託団体)	41	716	757
雇用・労働 (社会保険労務士)	12	15	27
法律 (弁護士)	26		※26
合 計	79	731	810

※法律相談 (26 件) の内訳

「婚姻・DV・親族」16、「雇用・労働」2、「事故・事件」4、「その他」4

○うち仲介通訳の件数 859 件

(イ) 相談内容別件数

内 容	区 分 計	性別		相談方法			
		男	女	来所	電話	トリン	文書
1 在留資格・外国人登録・帰化	1,704	910	794	67	1,568	62	7
2 医療・福祉・年金	614	294	320	4	555	47	8
3 仕事・労働	613	346	267	23	574	11	5
4 協会事業	581	213	368	4	560	9	8
5 婚姻(DV)・親族	289	80	209	16	234	38	1
6 税金・各種証明	233	143	90	2	205	17	9
7 通訳・翻訳	220	90	130	11	183	17	9
8 子育て・教育	138	51	87	3	130	4	1
9 事件・事故	112	39	73	11	96	5	
10 住まい	104	47	57	4	97	3	
11 生活日本語学習	58	27	31	4	47	2	5
12 文化・交流・観光・レジャー・交通 案内	57	24	33	1	51		5
13 暮らし	56	33	23	2	52	1	1
14 免許・資格	19	10	9		17	2	
15 行政への意見	2	1	1		2		
16 その他	97	52	45	2	90	3	2
合 計	4,897	2,360	2,537	154	4,461	221	61

(ウ) 言語別件数

NO	言語	件数	割合	NO	言語	件数	割合
1	日本語	1,998	40.8%	6	ベトナム語	87	1.8%
2	スペイン語	1,133	23.2%	7	タガログ語	80	1.6%
3	中国語	775	15.8%	8	タイ語	34	0.7%
4	英語	471	9.6%	9	韓国・朝鮮語	16	0.3%
5	ポルトガル語	303	6.2%		合計	4,897	100.0%

(エ) 国籍別件数 (上位 10 国)

NO	国籍	件数	割合	NO	国籍	件数	割合
1	ペルー共和国	1,175	24.0%	7	ベトナム社会主義共和国	102	2.1%
2	中華人民共和国	1,143	23.3%	8	アメリカ合衆国	84	1.7%
3	日本国	965	19.7%	9	タイ王国	42	0.9%
4	フィリピン共和国	332	6.8%	9	コロンビア共和国	42	0.9%
5	ブラジル連邦共和国	305	6.2%		その他※	596	12.2%
6	大韓民国	111	2.2%		合計	4,897	100.0%

※国籍不明・無国籍を除くと、相談者の国籍は 81 か国に及ぶ。

(オ) 外国人相談業務のレベルアップのための研修会の実施

NO.	実施日	場所	参加者数	内容
1	10月24日 (金)	浦和合同庁舎 講堂	69人 (5市町)	『相談してよかった』と思ってもらうために ((公社) 埼玉県社会福祉士会 長塩礼子氏)
2	12月15日 (月)	浦和合同庁舎 講堂	40人 (1市町)	たたかう国際交流協会 ～福祉との連携～ (大阪大学未来戦略機構第五部門 特任准教授 榎井 縁氏)

イ 外国人無料法律相談

(ア) 埼玉弁護士会が毎週金曜日に実施している外国人のための無料法律相談の予約を仲介した。また、要請に応じてボランティア通訳を派遣した。

○予約仲介件数：42件

○通訳派遣件数：28件

○対応言語数：6か国語

(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、韓国・朝鮮語)

(イ) 無料法律相談会の開催（関東弁護士会連合会・埼玉弁護士会との共催）

実施日	場 所	相談人数	内 容
11月15日(土) 13:00～16:00	埼玉弁護士会法律相談センター (さいたま市)	10人 (対応弁護士5人)	・対応言語数：3か国語 (英語、中国語、スペイン語) ・通訳派遣7人)

ウ ボランティアの登録及び紹介

通訳、翻訳のボランティアの登録を受け付けるとともに、県、市町村、公益団体等からの依頼に対し、協会登録のボランティアを紹介した。

(ア) 通訳・翻訳ボランティアの登録者数及び紹介者数

言 語	登録者数	紹介件数
英語	339人	32件
中国語(北京語)	103人	33件
スペイン語	47人	27件
韓国・朝鮮語	34人	20件
フランス語	20人	12件
タイ語	15人	1件
ポルトガル語	13人	14件
フィリピン語(タガログ語)	10人	5件
ベトナム語	9人	3件
イタリア語	6人	—
インドネシア語	6人	—
上海語	6人	—
台湾語	6人	—
広東語	6人	—
ドイツ語	5人	—
ロシア語	4人	—
トルコ語	4人	—
ルーマニア語	3人	—
ラオス語	3人	—
アラビア語	2人	—
ミャンマー語	2人	—
ウルドゥ語	2人	1件
シンハラ語	1人	—
モンゴル語	1人	—
ネパール語 ※	0人	1件
合 計(延べ人数)	25言語 647人	149件

※ ネパール語は、年度の途中で登録者が海外に移住したため、紹介実績があるが、3月末の登録者は0人となっている。

(イ) 項目別件数

項目	主な内容	件数	割合 (%)
医療・福祉	病院、児童相談所	81	54.4
海外研修	埼玉県・山西省友好県省医療衛生交流事業	9	6.0
学校・教育	学校の三者面談、高校見学等	4	2.7
交流・イベント	日韓スポーツ交流・成人交歓交流事業	19	12.8
在住外国人支援（行政）	子ども動物自然公園等	5	3.3
法律相談	埼玉弁護士会	31	20.8
合計		149	100

エ 高校進学ガイダンス事業（県受託事業）

日本語を母語としない外国出身の生徒の高校進学を支援するため、「日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス」を開催した。

また、高校進学に関する資料を6か国語（日本語・英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語）で作成・配布した。

（共催：公益財団法人埼玉県産業文化センター）

実施日	場 所	参加者	内 容
8月9日(土)	ソニックシティビル4階 市民ホール	121人※ (内訳： 児童・生徒53人、 保護者・家族60人、 引率教員等8人)	・高校入試制度の説明 (入試スケジュール、学校説明会の案内、 学費など) ・外国出身の高校生の入試体験談 ・個別相談 (公立高校(8校)、高校生活全般、資格認定、 奨学金、日本語教室等)

オ 外国人のための災害時支援体制の整備

(ア) 災害時多言語情報センター運営訓練

当協会は災害時に国際課と連携して「災害時多言語情報センター」を設置・運営することになっているため、国際課と協働で、ボランティアを対象とした通訳・翻訳訓練を開催した。

なお、電話通訳訓練は（公財）横浜市国際交流協会（YOKE）と連携して実施した。

実施日	場 所	参加者	内 容
3月13日(金) 13:30～ 16:30	浦和合同庁舎5階 第5会議室	24人※	・「災害時多言語情報センター」説明 ・電話通訳訓練（YOKEの災害訓練と 同時に実施） ・やさしい日本語及び多言語翻訳訓練

※参加者内訳：やさしい日本語3人、英語11人、中国語6人、ポルトガル語2人、
スペイン語・タイ語 各1人

(イ) 関東地域国際化協会間の災害連携について考える作業部会

関東地域の国際交流協会で作業部会を1回行い、広域連携による災害発生時の外国人住民支援のあり方について検討した。

カ 多文化ソーシャルワーク推進事業（自治体国際化協会助成事業）

外国人支援者と医療・福祉などの専門家からなる「多文化ソーシャルワーク研究会」を開催し、本県における外国人支援の課題や対応策を研究する事業として実施した。

活動	実施日	場 所	参加者	主な内容
第1回 研究会	5月30日(金) 14:00～ 16:00	国際協力 県民プラザ 研修講座室	7人	・事業趣旨説明 ・多文化ソーシャルワークの概要と求められる背景 ・意見交換
先進地 視察	【愛知県】 7月4日(金) 13:30～16:30 【神奈川県】 7月25日(金) 10:00～17:00	(公財)愛知県 国際交流協会 TKP横浜西口 カンファレン スセンター	8人 9人	【愛知県】 ・多文化ソーシャルワーカー養成講座について ・AIAIにおける外国人相談体制について ・関係機関との連携について 【神奈川県】 ・多文化ソーシャルワーク講座について ・医療通訳派遣システム事業について
第2回 研究会	8月6日(水) 14:00～ 16:00	さいたま共済 会館501会議室	10人	・愛知県・神奈川県視察を受けての意見交換 ・埼玉県社会福祉課からの情報提供
第3回 研究会	9月17日(水) 14:00～ 16:00	カルタスホー ル(北浦和)	11人	・通訳・相談者向け研究会についての意見交換 ・ソーシャルワーカー向け研究会についての意見交換 ・キックオフミーティングについての意見交換 ・埼玉県子ども安全課からの情報提供
通訳者 ・外国人 相談員 研修会	10月24日(金) 13:30～ 16:30	浦和合同庁 舎講堂	69人	・基調講演『休談してよかった』と思ってもらうために((公社)埼玉県社会福祉士会 長塩礼子氏) ・グループディスカッション、振り返り
第4回 研究会	12月3日(水) 14:00～ 16:00	さいたま商 工会議所第 1会議室	8人	・ソーシャルワーカー向け研究会についての意見交換 ・キックオフミーティングについての意見交換
ソーシ ャルワ ーカー 研修会	12月7日(日) 13:30～ 16:30	カルタスホー ル(北浦和)	43人	・基調講演 外国人の権利擁護 ～DV事件・離婚事件等をめぐって (埼玉弁護士会 坂下 裕一氏) ・グループディスカッション、振り返り
キック オフミ ーティ ング	12月15日 (月) 13:30～ 16:30	浦和合同庁舎 講堂	40人	・基調講演 たたかう国際交流協会 ～福祉との連携～ (大阪大学未来戦略機構第五部門 特任准教授 榎井 縁氏) ・グループディスカッション、振り返り

2 国際的に活躍できる人材の育成

- (1) 「グローバル人材育成センター埼玉」(略称：GGS)の運営(県受託事業)
「留学生交流拠点整備事業」(埼玉大学委託事業)

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生の両者を対象に、留学前から留学後の県内企業への就職までトータルに支援するセンターを運営し、世界を舞台に活躍できるグローバル人材の育成を推進した。

ア 海外留学の促進

- (ア) 「埼玉発世界行き」奨学金申請受付及び審査等

県がグローバル人材を育成するために設置した「埼玉県グローバル人材育成基金」により運営する奨学金の申請受付・審査等を実施した。

- 学位取得コース (応募 71人、合格 15人)
- 協定・認定留学コース (応募 262人、合格 200人)

- (イ) 奨学生壮行会・帰国報告会

留学予定の奨学生を激励する壮行会と、留学を終えた奨学生の帰国報告会を併せて開催した。

実施日	場 所	参加者数	内 容
8月4日(月)	さいたま商工会議所会館 2階ホール	204人	・奨学生の激励壮行会 ・帰国した奨学生の報告会

- (ウ) 「海外留学フェア」の開催

留学への機運を醸成するために、留学相談・情報提供等を行う「海外留学フェア」を開催した。

実施日	場 所	参加者数	内 容
12月13日(土)	ソニックシティビル4階 市民ホール	164人	・各国大使館等 16ブース出展 ・GGS 会員大学 4 大学出展

イ 外国人留学生の支援

- (ア) PRリーフレットの作成・配布

県内大学への留学生拡大のため、本県の産業・観光等の紹介、県内大学のPRを行う冊子を多言語(日・英)で作成し、県内外の大学、日本語学校、県内市町村等に配布した。

- 発行部数：7,000部

- (イ) JAPAN STUDY SUPPORT の利用

県内大学への留学生拡大のため、外国人向けに留学や大学の情報を発信しているサイトの「留学生支援に取り組む地方自治体」紹介ページに、埼玉県の情報を掲載。

言語 8言語 <日本語、英語、中国語(簡体語)、中国語(繁体語)、韓国語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語>

掲載 平成26年9月1日から平成27年3月31日まで

(ウ) ホームステイあっせん (再掲)

埼玉県留学生交流推進協議会会員大学の外国人留学生に県内家庭でのホームステイをあっせんし、日本文化に対する理解を深める機会とした。

実 施 日		受入人数
1	平成26年 7月12日 (土) ~ 7月13日 (日)	26人
2	10月25日 (土) ~10月26日 (日)	19人
3	平成27年 2月28日 (土) ~ 3月 1日 (日)	10人
計		55人

ウ 就職支援

(ア) 無料職業紹介 (平成 26 年 4 月 1 日~平成 27 年 3 月 31 日)

①	求人登録	66 社	551 人
②	求職登録	394 人 (うち外国人留学生 306 人：中国、ベトナム、ネパール、韓国、インド、タイなど)	
③	就職相談等	1,012 件	
④	マッチング件数	50 社	569 人
⑤	県内企業への内定 (~平成 27 年 3 月卒)	69 件	うち GGS マッチング等 32 件

(イ) グローバル人材向け就職面接会

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生を対象に、企業面接会を実施した。(埼玉労働局と共催)

平成 26 年 7 月 3 日 (火) ソニックシティビル 地下展示場

参加企業 44 社

参加学生 169 人 (うち外国人留学生 145 人)

(ウ) グローバル人材向け県内企業面接会

就職活動中の学生(海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生)に対し、県内企業との面接会を実施予定。

平成 26 年 11 月 12 日 (水) ソニックシティホール 4 階 国際会議室

参加企業 14 社

参加学生 69 人 (うち外国人留学生 69 人)

(エ) 企業インターンシップ (7~9 月)

将来活躍したい企業や団体でのインターンシップを行うことにより、グローバル社会で活躍するために必要な「実践力」を養う目的で実施。

実施時期 平成 26 年 7 月~9 月

参加学生 延べ 37 人 (うち外国人留学生 16 人)

受入企業・団体 24 社・団体

(オ) 外国人留学生向け就活セミナー

外国人留学生向けに、日本の就職活動に必要な情報のガイダンス及び留学生 0B による体験談を実施。（GGS 交流ボーリング大会と同時開催）

平成 27 年 1 月 17 日（土） プラザホテル浦和

参加学生 30 人（うち外国人留学生 22 人）

エ 交流促進

(ア) 学生交流等

県内の外国人留学生、日本人海外留学経験者と県内企業がスポーツを通じ交流を深める GGS 交流ボーリング大会を実施。

平成 27 年 1 月 17 日（土） 浦和スプリングレーンズ

参加企業 18 社 22 人（交流会：20 社 24 人）

参加学生 43 人（うち外国人留学生 28 人）

(イ) 「グローバル人材埼玉ネットワーク」の運営

埼玉県にゆかりのあるグローバル人材や県内の企業・団体・大学等を会員とする「グローバル人材埼玉ネットワーク」を運営。

メルマガ発行 18 回

会員数 942 人・団体（会員：893 人、団体：49 団体）

(ウ) 大学主催の英語スピーチコンテスト等での知事賞提供

英語力向上を通じ、グローバル人材の育成を促進するために、会員大学主催の英語スピーチコンテストに対し知事賞を提供。

実施大学：城西大、聖学院大、大東文化大

(エ) オーストラリアクイーンズランド州・ビジネス交流会

相互の情報交換・交流を深めることにより、県内企業の各分野におけるグローバル化に寄与する目的で開催。

平成 26 年 6 月 11 日（水） 新都心ビジネス交流プラザ 4 階

参加者数：37 人（クイーンズランド州企業 14 人、県側企業 23 人）

(2) 国際理解の促進

ア 「世界へのトビラ」事業

学校等での国際理解教育を支援するため、授業に外国人講師を派遣するとともに、指導者育成のための研修会を開催した。

(ア) 外国人講師の国・地域別登録者数

(平成 27 年 3 月末現在)

地域	国	登録人数 (人)	派遣実人数 (人)	派遣延べ人数 (人)
アジア	インド	3	0	0
	インドネシア	4	3	18
	韓国	23	3	11
	キルギス	2	1	6
	スリランカ	5	0	0
	タイ	5	1	11
	台湾	4	1	2
	中国	39	2	4
	中国 (ウイグル)	4	1	1
	中国 (チベット)	1	1	3
	中国 (香港)	3	1	1
	パキスタン	3	0	0
	バングラデシュ	4	2	8
	フィリピン	7	1	5
	ベトナム	1	1	1
	マレーシア	9	1	4
	ミャンマー	2	0	0
	モンゴル	5	2	4
中東	イラン	3	2	3
	サウジアラビア	1	1	2
大洋州	オーストラリア	1	1	1
ヨーロッパ	イタリア	1	0	0
	ハンガリー	2	1	5
	フランス	2	1	4
	ルーマニア	1	0	0
	ロシア	8	6	21
アフリカ	コンゴ共和国	1	1	3
	コンゴ民主共和国	1	0	0
	セネガル	1	0	0
	マリ	1	0	0
中南米	アルゼンチン	1	0	0
	エクアドル	1	1	1
	コロンビア	3	1	13
	パラグアイ	1	1	6
	ブラジル	4	1	3
	ペルー	10	4	11
	メキシコ	1	1	2
	無国籍	1	0	0
	合計	169	43	154

(イ) 日本人講師・アドバイザーの登録者数 83人
 (青年海外協力隊の元隊員、NGO活動や海外でのボランティア経験者等)

(ウ) 教育現場への講師派遣

○対象：県内の小・中学校、高等学校、養護学校等の教育機関及び国際理解を推進している県内の公益的団体

○実績

派遣先	件数	生徒等参加人数
小学校	14件	1,953人
中学校	10件	1,917人
高等学校	10件	1,490人
その他の教育機関※	3件	480人
NGO団体等	11件	535人
合計	48件	6,375人

※その他の教育機関：中高一貫校・専門学校

(エ) 講師育成のための研修

「世界へのトビラ」事業の登録講師を対象に、講師による授業研究や意見交換など、実践にむけた研修を開催した。

実施日	場所	参加者	内容
3月24日(火)	県浦和合同庁舎 会議室	27人 (外国人講師15人、 日本人講師・アドバイザー12人)	1 授業研究 (1) 模擬授業 アフリカ・マラウイ共和国の紹介 【講師：中野貴之氏 (JICA国際協力機構 JICA埼玉デスク国際協力推進員)】 (2) グループワーク グループごとに「効果的な授業」について話し合い、発表。 講師から「学校が期待する授業と効果」について紹介。 2 事業説明 (資料配布) 3 交流会

(オ) 指導者のためのセミナー開催

(A) 「教員のための国際理解教育セミナー」

実施日	場所	参加者	内容
7月28日(月)	浦和合同庁舎 別館A会議室	80人 (小学校教員 23 人、 中学校教員 21 人、 高校教員 10 人、 特別支援学校教 員 1 人、学生 5 人、 NGO 9 人、その 他 11 人)	1 基調講演 「グローバル時代の人間形成とは～ 国際理解教育の可能性」 目白大学人間学部 学部長 多田孝志氏 2 分科会 ① ワークショップ「開発途上国 の視点から考える国際理解教育」 JICA埼玉デスク 国際協力推進員 中野貴之氏 ② 外部講師の授業「外国人講師に よる模擬授業」 地球市民育成事業外国人講師 橋本メリーナ氏 (ペルー) ③ ワークショップ「世界の子ども たちの現実や貧困を理解する」 日本ユニセフ協会 3 ふりかえり「ワールド・カフェ」 拓殖大学 国際開発研究所 准教授 石川 一喜氏 4 国際理解授業実践メニュー紹介

共催：埼玉県ユニセフ協会、(独)国際協力機構 (JICA 東京)

(B) グローバルセミナー2015～将来を託す子ども達のために～

実施日	場所	参加者	内容
2月8日(日)	カルタスホール (北浦和)	103人	1 基調講演 「先進国における子どもの幸福 度～日本との比較～」 国立社会保障・人口問題研究所 竹沢純子氏 「日本の子どもの問題について ～子どもの貧困など～」 社会福祉士 大山典宏氏 ■クロストーク&質問 2 分科会 ① 「子どもの幸福度について」 ～基調講演をうけて考えて みよう～ ファシリテーター 拓殖大学国際開発教育センタ

			<p>一 准教授 石川一喜氏</p> <p>②学校現場での国際理解教育実践例 発表&ワークショップ</p> <p>H26年度JICA教師海外研修 (エルサルバドル) 参加教員育の手法を 取り入れた模擬授業～</p> <p>3 課題別グループ討議</p> <p>① 外国人コミュニティー： 子どものいじめ 外国人総合相談センター埼玉相談員 島袋ハビエル氏</p> <p>② NPO活動： 子どもの学習支援・居場所の提供 (特活) 街のひろば 梶 加寿子氏</p> <p>③ 地域/家庭/行政： 子どもを守るためのつながり・役割 社会福祉士 大山典宏氏</p> <p>④ 学校現場： 子どもの貧困・外国人生徒への対応 川口市立幸並中学校教員 古山三保氏</p> <p>4 全体ふりかえり 拓殖大学国際開発教育センター 准教授 石川一喜氏</p>
--	--	--	--

共催：埼玉国際協力協議会(埼玉 NGO ネット)、(独)国際協力機構 (JICA 東京)

イ 高校生のためのグローバルセミナーの開催

高校生の国際理解を促進し、グローバル人材として活躍できる若者を育成するため、ワークショップ形式のセミナーを開催した。

埼玉大学と共催し、「埼玉発世界行き」帰国奨学生、留学経験のある日本人学生及び外国人留学生等にグループリーダーとして参加してもらい、高校生が世界に興味を持つきっかけづくりとした。

実施日	場 所	参加者	内 容
11月9日(日)	ソニックシ ティビル 会議室	48人 (高校生 24人、 大学生 24人(日本 人学生 9人、外国人 留学生 15人))	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイキング ・講演「海外の学生がやっている 夢をかなえる学び方」 講師：埼玉大学国際本部 留学 交流支援室長・教授 中本進一氏 ・グループワークと発表 ・中本教授による講評

3 世界に向けた幅広い情報発信

ア 国際交流プラザ運営事業

県民参加の国際交流・国際協力を推進するため、NGOやボランティア等に対して情報交換や交流の場を提供するとともに、団体等の日頃の活動場所や講座の実施場所として研修講座室を貸し出した。

また、各団体の通信の窓口としてのメールボックスや、活動備品を保管するロッカーの貸出しを行った。

(平成26年10月1日から名称を国際協力県民プラザから「国際交流プラザ」へと改称した。)

項目	利用者数・件数
開館日数	244日
利用者合計	7,818人
利用者数(日本人)	6,104人
利用者数(外国人)	1,714人
1日当たりの利用者数	32人
研修講座室	196件
メールボックス利用団体	4団体
ロッカー利用団体	5団体

イ 情報紙やホームページによる情報発信(国際情報発信事業)

(ア) 情報紙「フレンドシップニュース」の発行

協会事業やNGO活動等を広報するため、協会情報紙「フレンドシップニュース」を発行した。

回数	部数	配布先
年4回	4月号5,500部 7,10,1月号 各4,500部	賛助会員、彩の国国際交流・協力ネットワーク登録団体、市町村、県関係機関、公民館等

(イ) メールマガジン「埼玉県国際交流協会(SIA)ニュース」の発行

当協会やNGOの活動情報等を、インターネットを通じたメールマガジンとして発行した。

発行回数	登録者数(平成27年3月末現在)
30回	1,090人

(ウ) ホームページによる情報発信

ホームページで、国際交流・国際協力に関する情報を発信した。

4 収益事業

写真撮影事業

パスポート取得者に対する利便を図るため、写真撮影を行った。

また、クレジットカード会社との提携のもとに撮影料の割引サービスを提供した。

写真撮影利用者数	カード申込者数
45,780人	8,084人

5 協会運営

(1) 賛助会員加入促進

当協会の目的・事業に賛同する個人や団体を賛助会員として募った。賛助会員から納付された年会費は、国際交流事業や国際協力事業の費用に充当している。

また、会員を対象としたニーズ調査に基づき、「語学講座（中国語講座）」を開催した（再掲）。

○加入状況（平成27年3月末現在）

個人会員	学生会員	団体会員	NGO会員	合計
432人	6人	99団体	45団体	582人・団体

(2) 理事会の開催

回	開催日	場所	主な審議事項
第1回	4月16日(水)	書面表決	・評議員候補者（埼玉大学学長・山口宏樹氏、埼玉県県民生活部部長・福島勤氏）の選任について ・評議員選定委員会委員（埼玉県信用保証協会専務理事 久保井利憲氏）の選任について
第2回	5月20日(火)	浦和合同庁舎	・平成25年度事業報告（案）について ・平成25年度決算報告（案）について ・評議員会の招集について
第3回	3月11日(水)	書面表決	・公益財団法人埼玉県国際交流協会 評議員会の招集について
第4回	3月20日(金)	浦和合同庁舎	・平成27年度事業計画（案）について ・平成27年度収支予算（案）について
第5回	3月31日(火)	書面表決	・理事長（東部地域振興センター所長・椎木 隆夫氏）の選任について

(3) 評議員会の開催

回	開催日	場所	主な審議事項
第1回	4月24日(金)	書面表決	<ul style="list-style-type: none">・評議員候補者（埼玉大学学長・山口宏樹氏、埼玉県県民生活部部长 福島勤氏）の選任について・監事（埼玉県信用保証協会 久保井利憲氏）の選任について・公益財団法人埼玉県国際交流協会定款の変更（案）について
第2回	6月4日(水)	浦和合同庁舎	<ul style="list-style-type: none">・平成25年度決算報告（案）について
第3回	3月25日(水)	埼玉会館	<ul style="list-style-type: none">・理事の選任について・平成27年度事業計画（案）について・平成27年度収支予算（案）について

(4) 評議員選定委員会の開催

回	開催日	場所	主な審議事項
第1回	5月9日(金)	書面表決	<ul style="list-style-type: none">・評議員2名（埼玉大学学長 山口 宏樹氏及び埼玉県県民生活部部长 福島勤氏）の選任について